



市小学校水泳記録会

■7月26日、市営プールで行われました。市内小学校から5・6年生の代表児童が参加し、11種目で新記録が誕生しました。



かつお釣り体験アドベンチャー

■7月27日、枕崎近海で行われ、市内の中小学生8名が鹿児島水産高校の実習船「拓青」に乗船して、釣り体験をしました。

サバやアジなど100匹以上の釣果がありました。



にぎよえワーク シヨウブ

■7月28日、南溟館で行われ、小学生から一般の方までの16名が参加しました。

参加者は、西郷隆盛や大久保利通、坂本龍馬、島津斉彬など明治維新を生きた偉人たちにぎよえを描きました。



親子木工教室

■8月12日、南溟館で開催されました。参加した親子など15組32名のは、協力しながらオリジナルの本棚やマガジンラックを楽しく作りました。



中川路貴要くんが優秀賞を受賞

~平成30年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール

全国から1,251点の応募があった平成30年度版科学技術白書表紙絵・デザインコンクールの小・中学生部門において、中川路貴要くん(桜山中3年)が優秀賞を受賞しました。

中川路くんは「海中都市という言葉をイメージしながら絵を描きました。受賞の連絡を受けたときは、とてもうれしかったです」と話してくれました。

中川路くんの作品は、平成30年版科学技術白書に中表紙として掲載されています。



立神野球スポーツ少年団が九州大会優勝 ~第21回全九州学童軟式野球西都原大会

第21回全九州学童軟式野球西都原大会が8月11日から12日の2日間、宮崎県の西都市で開催され、立神野球スポーツ少年団が出場しました。立神野球スポーツ少年団は、7月21日から23日に行われたマクドナルドカップ第24回県下学童軟式野球夏季大会で優勝し、県代表として出場。1回戦、2回戦、準決勝と順調に勝ち上がり、決勝で長崎県代表の松浦少年野球クラブと対戦しました。結果は、5対3で立神野球スポーツ少年団が勝利。見事、九州大会優勝を果しました。

8月16日には市役所を訪れ、前田祝成市長に優勝の報告を行いました。

主将の中原翼くん(立神小6年)は「九州大会で優勝できて、嬉しいというよりもびっくりしました。普段の練習では、チームワークを大事にして練習してきました。これからの大會もチームワークを大事にし、優勝を目指していきたいです」と話してくれました。



塩屋チームが優勝

~第63回枕崎市少年野球大会

市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月28日、29日の2日間の日程で開催され、14チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は塩屋チームと大堀チームの対決。1回表に大堀チームが2点を先制しますが、その裏に塩屋チームが2点を取り返し、試合は振り出しに戻ります。2回の裏には塩屋チームが3点を追加し逆転。さらに3回の裏にも3点を追加しリードを広げます。4回の表に大堀チームが4点を返しますが、そこで試合終了。塩屋チームが8対6で勝利しました。

塩屋チーム主将の台場晴仁くん(立神小6年)は、「みんなで練習をたくさんしてきたので優勝できたと思います。初めての優勝だったのでうれしかったです」と話してくれました。

大会結果は、次のとおりです。

1位=塩屋チーム、2位=大堀チーム、3位=別府混成Bチーム、木原・日之出・宮前チーム

別府児童クラブの児童が認知症キッズセンターに認定 ~認知症キッズセンター養成講座

8月9日、認知症キッズセンター養成講座がべっぴ里山こども園で開催され、別府児童クラブの児童20名が参加しました。

養成講座では、認知症に関するクイズや認知症はどういう病気か、認知症の人と接するときに気をつけたいことなどについて話がありました。

養成講座終了後には、参加児童を代表して辻本大貴くん(別府小5年)がキッズセンターの認定証と認知症センターの印であるオレンジリングを受け取りました。



西白沢に満開のひまわり ~西白沢環境保全会がひまわりを栽培

西白沢環境保全会の皆さんのが栽培してきたひまわり畑が、7月下旬に満開を迎えました。

これは、農林水産省の多面的機能支払交付金事業を活用し、農地の有効利用と地域の活性化を目的として行われたもので、フェイスブックやインスタグラムを通じて情報が広がり、多くの方がひまわりを見に訪れていました。

同事業を活用して、10月下旬には桜山校区でコスモス、3月には別府校区で菜の花が見ごろを迎える予定です。